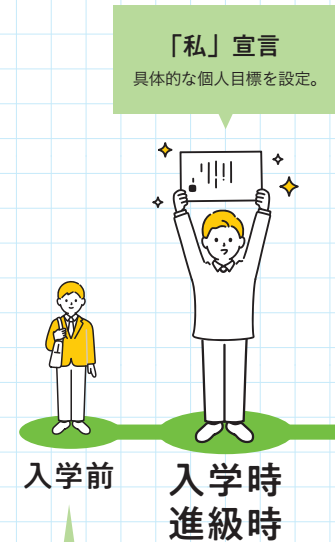


「私が変わる」を実感！

つくり、
つくりかえ、
つくる。

教育目標

- つくり、つくりかえ、つくる
- 国家資格、検定合格に挑戦する自分づくり
 - 社会性、創造性、国際性豊かな自分づくり
- を実践躬行し、社会で活躍できる人材を育成しています！



入学前課題

合格者には、入学までの期間を有意義に過ごしてもらうため、「入学前教育プログラム」に取り組んでもらいます。

主体的に学び続ける姿勢を

つくりかえ学修

AD制度 ※1 による定期的な面談、

学修の計画

学び方
の可視化

ICE 福短マトリックス

学期ごとに学び方をふり返ることで学び方の意識づけを強化することができ、日々の学習に役立てることが出来ます。

他者志向 E	リーダーシップ 行動する・ 他者のために 提案する・ 参加する・ 協力する・ つくる		「ひと・こと・ もの」に 働きかける 「私」になる	福祉・看護・ 教育に関わる 専門性を 発揮する	福祉社会に 生きる 「私」になる
	チームワーク C	「個」の学び I	自己・他者を 理解しコミュニ ケーションする	福祉・看護・ 教育に関わり 知識・技術を 習得する	他者に向けて 発信する
			状況や関係を 把握して 考える	もう一人の 「私」を 立ち上げ考える	「私」宣言を つくる
自分志向 C			知識・技術を 学ぶ I	知識・技術を 関連づける C	知識・技術を 課題解決に役立てる E
			過去・現在志向		未来志向

どのように学ぶか ICE モデル

- I Ideas (知識) …基礎・基本の習得
- C Connections (つながり) …関係・意味づくり
- E Extensions (応用) …探究と創造

身につける

ポートフォリオ

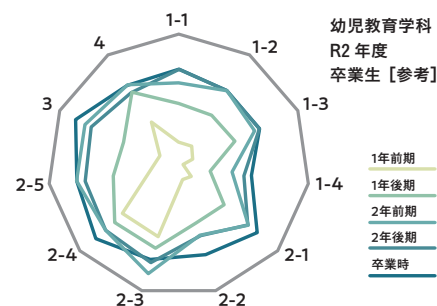
半期ごとの振り返り、評価のくり返し

学修成果
の可視化

学修到達度自己評価

学期ごとにどこまで学んだかを評価することで、学修成果を確認し、次のステップへとモチベーションの向上につなげます。学期毎の評価結果をレーダーチャートで表示し、自分の成長を可視化します。

学修到達度レーダーチャート



参考…幼児教育学科

- 1-1 福祉や保育・教育の基礎的な知識を習得し、現代の保育者として必要な役割について理解している。
- 1-2 子どもの心身の発達および健康管理についての知識を習得している。

学修の実施



卒業時

- ・GPA
- ・学修到達度評価
- ・学生表彰

学修の評価

スマホ、タブレット、PC どのデバイスでも活用可能。場所、時間問わずスムーズに課題の作成、受け渡し、採点や管理を行うことができる。

レポート	作品制作
実習日誌/評価	週フォリオ ※2
試験の成績表	反転授業 ※3

学生

- ・学生全員に **ふくたん** が発行する Google アカウントを付与
- ・常に自分の学修状況を振り返り改善を図っていく → 「つくり、つくりかえ、つくる」
- ・学修の記録が蓄積されていくことで、就職活動時の自己分析の材料として、また自己PRの材料として活用。

学生一人ひとりの学修状況を把握することにより、

アダプティブラーニング（学びの個別最適化）へ